



写真1 看板:立岩とオカムイ岩



写真2 岩倉に安座するオカムイ岩

ジオパークを紹介して

去る4月6日、岩館第1自治会総会の前座としてジオパークについて話させていただきました。現在、立岩の横に立ててあるジオサイトを紹介した看板(写真1)に書いたオカムイ岩の話为例にして、ジオパークの目的について説明しました。

小入川の菊地弥兵衛さんの体験談

(※引用文献は文末尾)

明治6年10月6日の夜のことである。真夜中頃(・・・中略・・・)、昼をあざむく眼前の明るさに驚いて沖のほうをみると、凄白い光を放つて此方へととんでくる妖怪がある。あつと思ってもあらばこそ百雷が落ちたかと思われほどの大音響を立てて、大波と共に小入川口の岩倉にぶつつかった。次の朝、村人を呼び集め、おそろおそろ岩倉に行つてみると、3間4面の大岩塊が岩倉の上に突忽として安座していた。

※編集者 佐々木正雄(昭和47年)、八森町のむかし(いま)(郷土誌資料・増補改訂版、八森町教育委員会・八森町教育研究会)

隕石だったのでは??

質問の時間で参加者の一人である須藤正弘さんから「妖怪」の正体は隕石だったのではないかとというご意見をいただきました。オカムイ岩(写真2)そのものは隕石ではないのですが、須藤さんのお考えに次の説明を加えますと興味深いご意見となります。「隕石が小入川河口近くの海に落下する。大音響と共に大波が発生する。浅い海底にあった岩が大波で岩倉に打ち上げられた。」

アイデア大募集!

妖怪の正体はいつたい何だろうか?? オカムイ岩はどこから運ばれてきたのだろうか??などの疑問を解くためにアイデアを募集します。送り先は末尾にのせてある事務所へ、または直接事務所へおいでくださいてもかまいません。現在41あるジオサイトではそれぞれ不思議な問題を抱えております。ガイドと共にジオサイトを訪れ「自分なりがジオパークです。」

八峰白神ジオパーク推進協議会

会長 工藤 英美

〒018-2612

秋田県山本郡八峰町八森字ノケソリ116

旧岩館小学校内

TEL 0185-78-2427

希望団体を募集中!!

わが町の魅力を再発見! 『出前講座』

“なにげない風景”や“日々の暮らし”、“昔からの言い伝え”などのなかにある「わが町の魅力」を再発見します。ざっくばらんにお話をしながら地域のことを見つめ直してみませんか?

講師の派遣を希望される団体(自治会・各種組合など)は下記までご連絡ください。お問合せやご相談にも対応いたします。

(お申込み・お問合せ先) 八峰白神ジオパーク推進協議会 事務局 担当: 神垣恭彦
電話 0185-78-2427 FAX 0185-78-2388